

兵庫県新温泉町

派遣対応年度：令和2、3、4年度

地域情報化アドバイザー名：井上 あい子 氏

派遣回数：令和2年度3回、3年度3回、4年度3回

支援形態：支援・助言

支援分野：ネットワークインフラ

基礎情報

- 人口：12,706名（令和5年1月1日現在）
- 面積：241.1平方キロメートル
- 主な産業：観光業、農業、水産業



優良事業概要

- **事業名** 新温泉町ケーブルテレビジョン整備事業に対する支援
- **事業の概要**

本町は温泉町と浜坂町が合併した町で、合併直前にサービス提供が開始されたケーブルテレビ事業は各種協議ののち温泉地域だけのサービスとして定着しました。

伝送路を含めた施設全体の更新時期にあたり、整備運営方法、情報伝達手段など多岐にわたりアドバイスを受け、ケーブルテレビジョン整備検討委員会において「民間と連携した整備運営」が望ましいとの合意形成に至りました。

整備検討委員会終了後も、整備事業者選定にかかる公募型プロポーザル、最優秀提案者との詳細協議および、本町の情報化推進にもアドバイスをいただくなど、複数年にわたって支援していただきました。

- **アドバイザーへの依頼内容**

町内に2つの異なる情報伝達手段が存在するなど、他市町には無い特殊な事情があるので難航が予想されたため、他市町のケーブルテレビ更新事業にかかわった経験を生かして本町にふさわしい整備運営方法や情報格差解消についてのアドバイスを依頼しました。

地域情報化アドバイザーから受けた支援内容

- **支援を受けた内容**

- ・他市町のケーブルテレビ事業との比較と、他市町の更新事業で運営方法を選択した地域特性、ポイント等の説明を受けました。
- ・ケーブルテレビジョン整備検討委員会においても、全国的な流れを説明いただき、本町がとるべき方針を審議できました。
- ・公募型プロポーザルの実施に向けて、仕様書から審査項目についてもアドバイスを受けました。
- ・本町の情報化推進、デジタルデバйд対策などにもアドバイスをいただき、職員の意識向上が図られました。



ブロードバンド環境未整備地区の解消に目途が立ちました！

令和4年度に整備事業者選定にかかる公募型プロポーザルを実施し、4社の民間事業者から優良な提案を受けました。審査においては、本町の浜坂地域と温泉地域の情報格差の課題等、地域の課題解決のために有益なプレゼンテーションを行った民間通信会社が最優秀提案者に決定されました。

町内全域の世帯数（4,902世帯）の約7%の世帯においては、民間事業者による光サービスの提供がなく、本町のケーブルテレビ事業のインターネット環境（通信速度 ベストエフォート5M、15M）を利用している状況で、GIGAスクールや、ワーケーション、移住定住などの事業推進においても町内全域のブロードバンド化は重要課題でした。

整備計画は、1年3か月の伝送路等の整備ののち、宅内工事に移行するものでした。

さらに、未整備地区の宅内工事を優先的に進めることにより、ブロードバンド未整備地区解消に目途が立ちました。

また、地域の情報格差についても、データ放送システムのアプリ導入による自主放送番組のVODサービス、各種情報提供で、一定の解消が見込まれています。

令和7年7月には、民間移行が完了し、本町のケーブルテレビ事業は、自主放送番組の制作と提供に力を入れて地域の情報発信に取り組む予定です。



地域情報化アドバイザー制度を知るきっかけ

庁舎内プロジェクトチームで整備運営方針を重ねて議論を行ってきましたが、結論を導き出せない状況が続きました。

状況を打開すべく、外部有識者の参加を検討した際に、近畿総合通信局からの地域情報化アドバイザー制度に関する情報提供を参考としました。また、近隣市町でもケーブルテレビ事業の検討において、井上あい子氏の知見が貴重であったことを耳にしたことから、アドバイザーを依頼しました。

地域情報化アドバイザー制度に関する評価・感想

● 評価・感想

庁舎内関係者のみの協議においては、全国的な動向や、通信機器関連企業の今後の事業の方向性などを十分につかめない中、職務的なポジションからの意見となりがちでした。

そのような中で、アドバイザーから他市町の導入事例のほか、的確なアドバイスいただき、整備検討委員会での協議を経て整備運営の方向性を導き出すことができました。

初期整備から17年以上が経過し、整備事業の開始が喫緊の課題であったなか、井上あい子氏にアドバイザーとして協力していただき、令和5年度工事開始に向けて詳細協議を進めるまで至ったことは大きな成果でした。